

宮城県ひとり親世帯等実態調査

【対象世帯：寡婦世帯】

ご記入にあたってのお願い

- 1 この調査票は、寡婦の方を対象としています。
 - 2 ここでいう寡婦とは、かつて母子世帯（配偶者がいない女子と、その女子に扶養されている20歳未満の児童がいる世帯）で、扶養していたお子さんがすべて20歳以上になられた方としています。
 - 3 調査事項は、**平成25年9月1日現在**でご記入ください。
 - 4 御記入の際は、黒の鉛筆又はボールペンをご使用ください。訂正する場合には2本線で消し、改めてご記入ください。
 - 5 この調査は無記名ですので、調査票や封筒にお名前や、御住所を書く必要はありません。
 - 6 この調査票の依頼にあたっては、住民基本台帳等を基に無作為抽出しておりますため、この調査票が万一寡婦世帯ではないご家庭に届きました場合には、謹んでお詫び申し上げます。その場合には、お手数ですが、そのまま御返送ください。
- なお、本調査に関して、御不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先
 宮城県保健福祉部子育て支援課 家庭生活支援班
 電話：022-211-2633

◎ あなたの世帯の状況について、矢印にしたがってあてはまるもの1つに○をつけてください。

(1) あなたの年齢は、25年9月1日現在、65歳未満に該当しますか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

はい ↓ いいえ →

(2) 現在、配偶者（夫）がいますか

1. いない	2. いる
--------	-------

いない ↓ いる →

(3) かつて、母子世帯でしたか

1. はい	2. いいえ
-------	--------

はい ↓ いいえ →

(4) 一番年下の子の年齢は、25年9月1日現在、20歳以上になりましたか

1. 20歳以上になった	2. 20歳未満である
--------------	-------------

はい ↓ →

引き続き次頁以降の質問にお答えください

ありがとうございました。

 ここで調査終了です。

調査票は同封の返信用封筒（切手不要）でそのままご返送下さい。

質問1 あなたの現在（平成25年9月1日現在）の年齢は何歳ですか。

[該当する番号1つに○をつけてください。]

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|----------|
| 1. 30～34歳 | 3. 40～44歳 | 5. 50～54歳 | 7. 60歳以上 |
| 2. 35～39歳 | 4. 45～49歳 | 6. 55～59歳 | |

質問2 現在同居している家族は何人ですか。

[該当する番号すべてに○をつけ、それぞれ人数を（ ）に記入してください。]

- | | | |
|-------------|--------------|--------------|
| 1. 父母 ()人 | 4. 兄弟姉妹 ()人 | 7. 一人暮らし()人 |
| 2. 祖父母 ()人 | 5. 孫 ()人 | 8. その他 ()人 |
| 3. 子ども ()人 | 6. 子の配偶者()人 | |

質問3 配偶者がいないのはどのような理由からですか。[該当する番号1つに○をつけてください。]

- | | | |
|-----------|---------|-------------|
| 1. 病死 | 4. 離婚 | 7. 配偶者の心身障害 |
| 2. 災害、事故死 | 5. 未婚の母 | 8. 家出、行方不明 |
| 3. その他死亡 | 6. 遺棄 | 9. その他 |

質問4 配偶者がいなくなってから現在までの年数は何年ですか。

[該当する番号1つに○をつけてください。]

- | | | | |
|-----------|------------|-------------|-------------|
| 1. 2年未満 | 3. 5～8年未満 | 5. 11～15年未満 | 7. 18～20年未満 |
| 2. 2～5年未満 | 4. 8～11年未満 | 6. 15～18年未満 | 8. 20年以上 |

質問5 あなたの勤労形態は何ですか。[該当する番号1つに○をつけてください。]

- | | |
|------------------|------------|
| 1. 自営業 | 5. 家事手伝い |
| 2. 常時雇用者 | 6. その他 () |
| 3. 臨時雇用者（パートを含む） | 7. 無職 |
| 4. 内職 | |
- > 質問8へ進んでください。

【質問6、7は、質問5で1～6（「7. 無職」を除く）とお答えの方に向かいます。】

質問6 あなたの現在の仕事の内容は何ですか。[該当する番号1つに○をつけてください。]

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 専門的職業（医師、看護師、保健師・保育士・教員など資格を有するもの） |
| 2. 管理的職業（会社や団体の役員など） |
| 3. 事務（一般事務のほか、外勤事務を含む） |
| 4. 販売（商品の販売、店員、セールスなど） |
| 5. 運輸・通信（職業運転士・同助手、荷役など運輸従事者、通信従事者） |
| 6. 農業、林業、漁業 |
| 7. 技能職（製造、加工、組立、建設、修理などの従事者） |
| 8. サービス業（飲食店、理容・美容店など接客やサービス業従事者） |
| 9. その他 () |

質問7 あなたは、今の仕事をどのような方法で探しましたか。[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 公共職業安定所（ハローワーク）の紹介	6. 企業の募集広告
2. ひとり親家庭支援員などの紹介	7. 新聞・チラシ、雑誌などの求人広告
3. 知人・友人などの紹介	8. 探す必要はなかった
4. 家族や親族の紹介	9. その他（ ）
5. 学校からの紹介	

【質問8は、質問5で「7. 無職」とお答えの方にはうかがいます。】

質問8 あなたが仕事に就かない(就けない)主な理由は何ですか。[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 自分が病弱	6. 高齢のため
2. 子どもの世話、病気	7. 就職のための技能、技術習得中
3. 他の家族の世話や介護	8. その他（ ）
4. 適職がない、勤務条件が合わない	9. 就職は考えていない
5. 働く必要がない	

質問9 あなたの世帯の平成24年の年間収入（税金等控除前）はどの位ですか（ボーナス、児童扶養手当、年金、養育費、仕送り等臨時収入を含む全世帯員の合計額）。[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 50万円未満	8. 350～400万円未満
2. 50～100万円未満	9. 400～450万円未満
3. 100～150万円未満	10. 450～500万円未満
4. 150～200万円未満	11. 500～550万円未満
5. 200～250万円未満	12. 550～600万円未満
6. 250～300万円未満	13. 600万円以上
7. 300～350万円未満	14. 収入なし

質問10 東日本大震災後、世帯の年間収入は変化がありましたか。[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 増えた	3. 減った(震災前の2/3程度まで)
2. 変わらない	4. 大きく減った(震災前の2/3未満になった)
	5. 全くなかった

【質問11は、質問10で「3. 4. 減った、5. 全くなかった」とお答えの方にはうかがいます。】

質問11 世帯収入が減った(全くなかった)主な理由は何ですか。[該当する番号1つに○をつけてください。]

1. 自分が失業した。	4. 働いていた家族が死亡・失業・減収となった。
2. 自分の仕事が変わった。	5. その他（ ）
3. 仕事は変わらないが収入が減った。	

質問 12 東日本大震災前の住居の状況は何ですか。[該当する番号 1つに○をつけてください。]

1. 持ち家（分譲マンションを含む）	5. 間借り
2. 父母等の家に同居	6. 会社の社宅等
3. 借家（民間の借家・アパート・賃貸マンション）	7. 母子生活支援施設
4. 公営・公社・公団の賃貸住宅	8. その他（ ）

質問 13 東日本大震災前の住居は、被害がありましたか。[該当する番号 1つに○をつけてください。]

1. 全壊・大規模半壊	2. 半壊	3. 一部損壊	4. 被害なし
-------------	-------	---------	---------

質問 14 現在の住居は、東日本大震災の前と後では異なりますか。異なる場合は、どのような状況ですか。
[該当する番号 1つに○をつけてください。]

1. 震災前と同じ	2. 震災前と異なる
-----------	------------



【質問 15は、質問 14で「2. 震災前と異なる」とお答えの方に向かっています。】

質問 15 あなたの東日本大震災後の住居の状況は何ですか。[該当する番号 1つに○をつけてください。]

1. 持ち家を再建・購入した	6. 公営・公社・公団の賃貸住宅
2. 仮設住宅・みなし仮設住宅	7. 間借り
3. 災害公営住宅	8. 会社の社宅等
4. 父母や親族等の家に同居	9. 母子生活支援施設
5. 借家（民間の借家・アパート・賃貸マンション）	10. その他（ ）

質問 16 現在あなたが困っていること悩んでいることは何ですか。

[該当する番号 2つ以内に○をつけてください。]

1. 生活費	4. 家事	7. 結婚
2. 仕事	5. 健康	8. 老後のこと
3. 住居	6. 相談相手	9. その他（ ）

質問 17 心配ごと等の相談は誰（どこ）にしていますか。[該当する番号 2つ以内に○をつけてください。]

1. 民生委員・児童委員	7. 市町村
2. ひとり親家庭支援員	8. 家族・親族
3. 県母子福祉センター	9. 友人・知人
4. 県母子寡婦福祉団体・ひとり親家庭支援団体	10. その他（ ）
5. 県保健福祉事務所	11. 相談相手はいない
6. 児童相談所	

質問 18 あなたが希望する福祉制度は何ですか。[該当する番号3つ以内に○をつけてください。]

1. 公的年金の増額	8. 就職相談・斡旋、職業訓練等
2. 児童扶養手当の増額	9. 優先雇用
3. 生活保護費の増額	10. 技能・資格取得のための援助の充実
4. 母子・寡婦福祉資金等貸付金制度の充実	11. 保育制度・留守家庭児童に対する事業の充実
5. 母子・父子家庭等医療費補助制度の充実	12. その他（ ）
6. 減税	13. 希望する制度はない
7. 公営住宅の優先入居	

質問 19 今までお答えいただいたことも含め、毎日生活するうえでの悩みや問題点、また、県や市町村に望むことなどがありましたら自由にご記入ください。

アンケートは以上で終わりです。
ご協力いただき、ありがとうございました。